

学校運営協議会 議事録

校名	府立鳳高等学校
校長名	片山 造

開催日時	令和8年7月22日(水)15:00～16:30
開催場所	大阪府立鳳高等学校 中館1階 校長室
出席者(委員)	山東会長, 氏丸委員, 中村委員, 納家委員, 上田委員, 前田委員
出席者(学校)	片山校長, 長子教頭, 増田事務長, 高坂首席, 井上首席
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度学校経営計画及び評価、令和8年度学校経営計画、他5種
備考	

議題等(次第順)
1. 令和7年度学校経営計画に基づく取り組み状況及び自己評価について 2. 令和8年度学校経営計画について 3. 令和9年度使用教科書の選定について 4. 令和7年度卒業生の進路状況について 5. 令和8年度入学選抜の結果について 6. 協議

協議内容・承認事項等(意見の概要)
(1) 令和7年度学校経営計画に基づく取組状況報告及び自己評価について ・生徒と教職員の意識差は縮小傾向にあるが、さらなる改善が必要。 ・進路や生き方を考える機会の提供については、高い評価が示された。 ・客観的な数値を活用しながら課題分析を進めることが重要。 (2) 令和8年度学校経営計画について ・生徒一人ひとりに寄り添った進路指導や教育相談の充実が重要。 ・SNSに起因する課題や多様な生徒への対応に向け、支援体制と教職員の力量向上が必要。 ・保健室利用への組織的な対応と人的配置の充実が求められた。 (3) 令和9年度使用教科書の選定について ・国語・英語ともに教育効果や授業との適合性を考慮した選定であることが共有された。 以上(1)～(3)については、審議の結果、承認された。 (4) 令和7年度卒業生の進路状況について ・進路指導の成果が学校評価にも表れている。 ・高大連携など、本校の特色となる取組の充実と発信が重要。 (5) 令和8年度入学者選抜の結果及び令和9年度に向けて ・定員割れの改善に向け、中学校との連携強化や広報活動の充実が必要。 ・在校生・卒業生による情報発信やSNS・動画の活用が有効との提案があった。 ・地域に必要とされる学校としての特色づくりと魅力発信の重要性が確認された。 ・数学Bの選択については、入学後の育成を重視した判断であるとの説明があった。 (6) その他 ・地域との連携を深め、地域に必要とされる学校づくりが重要である。 ・学校の魅力や成果について、さらに積極的な情報発信が必要である。 ・在校生・卒業生による発信は効果的であり、広報活動への活用が期待される。 ・SNSや動画を活用した戦略的な広報の充実が求められる。 ・単位制高校としての特色や魅力を分かりやすく発信する必要がある。 ・教育相談体制の充実と教職員の対応力向上が重要である。 ・定員割れの状況を踏まえ、学校の特色や強みをより明確にする必要がある。 ・学校運営協議会も、鳳高校の今後を応援していく。

次回の会議日程	
日時	令和8年11月19日(木)14:00～
会場	大阪府立鳳高等学校